

左官職人って何をする人？

建物の壁や床をきれいに塗る

職人のことだよ！

学校や建物の壁や床をモルタルや漆喰を使って仕上げるのが左官のお仕事。コテを使って表面をさまざまな模様仕上げていくんだ。テーマパークの石のように見える擬岩も左官の技術のひとつ。平安時代から続く伝統の職人技で、今もさまざまな場所で生かされているよ。

株式会社 根子左



伝統の技を極めて、未来を築く

左官技能士の国家資格を持つ職人が数多くいる根子左は、学校やマンション、病院などの壁や床を仕上げる左官工事を中心に、住宅をきれいにするリフォームも行っている建設会社です。日本の建物に欠かせない伝統の技術を受け継ぎ、歴史的な建物の修復や、人々が健康的に暮らせる快適な空間を作って、地域社会に貢献しています。



弘道館

東日本大震災の被害を受けた国の重要文化財の弘道館。崩れてしまった屋根漆喰を復旧しました。



水戸城

水戸駅の近くにある水戸城二の丸角櫓と土塀を復元。材料一つひとつにもこだわり、仕上げました。



茨城県大洗水族館

斜めの床や段差が多い茨城県大洗水族館。硬い床をきれいに整える土間仕上げや特殊な工法を採用しました。



アダストリアみと

選手控室の壁を珪藻土入り漆喰で施工。においが気になる空間も消臭効果や湿度調整機能で快適に。

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

いろいろな材料で壁や床などの表面をコテで塗り仕上げています。ビルやマンションの壁と床、ペンキやタイルを貼る前の表面をなめらかにする下地も作っています。建物と一緒に作り上げるたくさんの人と関われる楽しい仕事です。

左官工事部

雨貝 昌洋 さん



INTERVIEW

家の古くなったところや使いにくいところを直すリフォームの営業や、工事がちゃんと進むように見守る施工管理をしています。お客さまの「こんな風になったら便利」という声に寄り添い、人生を豊かにする暮らしと一緒に考えています。

リフォーム事業部

本間 蒼瑚 さん



塗り壁ができるまで

1. 打ち合わせ・現場確認



お客さまとの打ち合わせで、塗り壁の素材、見積もり、スケジュールなどを決めて、現場の確認をします。

2. 材料の準備



火事に強く、温度や湿度を整えて快適な室内空間・空気を生み出す「エコ・キーン」が人気です！

3. 材料を混ぜる



エコ・キーンの粉と水を混ぜて、ミキサーと呼ばれる機械でしっかりと混ぜます。

4. 手板に乗せる



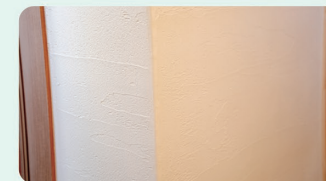
絵の具をパレットに乗せるように、必要な分量を手板に乗せて、コテでよく混ぜ合わせます。

5. 壁に塗る



コテを使って、厚すぎず薄すぎず、模様をつけたりしながら壁に材料を塗っていきます。

6. 完成！



乾かす時間は、夏は3、4日、冬は一週間以上。火に強く、空気が快適になる壁が完成です！

ここにも注目!!



漆喰を使った泥ダンゴづくりなど地域イベントも実施。



公式キャラクター「根子左助くん」。手助けしてくれる仲間です！



茨城県水戸市千波町2830-5 029-241-4057
 会社ができた年:1971年 人数:47名 <https://nekosa.co.jp/>